

県内PED発生情報（2・3例目）

	2例目	3例目
確定診断日	令和4年12月28日	令和5年1月5日
発生農場	県北東部 繁殖農場	県北東部 一貫農場
飼養頭数	約3,000頭	約3,700頭
症状	哺乳豚の水様性下痢405頭および一部豚の嘔吐 下痢症状を呈した豚のうち、3～4日齢の10頭が死亡	哺乳豚の黄色水様性下痢120頭 死亡豚なし

飼養衛生管理の再確認、再徹底を！

- 車両消毒の徹底、交差汚染の防止
特に、と畜場、死亡獣畜回収場所、家畜市場、共同糞尿処理場など、畜産施設に出入りした際は、消毒を徹底しましょう。
- 畜舎専用衣服・靴の着用 ○農場・畜舎へ入る際の手指の消毒
- 畜舎・器具のこまめな清掃、消毒
- 野生動物との接触・侵入防止対策の徹底
ネズミ、昆虫の駆除、豚舎外壁の補修、防護柵・防鳥ネットの設置等
- 毎日の健康観察と早期発見及び異常時の早期通報
飼養豚に異状が見られたら、直ちに家畜保健所に通報を！

堆肥舎、死体保管場所への設置も忘れずに！

